蕪栗沼たんけん 2

発行者

古一小の四年生全員が蕪栗沼へ行く?!!

四年生がついに七月十三日(火)いよいよ蕪栗沼に行きました。バスでは、みんなの大きな声がバス中にひびきわたり、沼に着くまですごく時間が速く感じられました。沼に着き案内者の人がじこしょうかいをしてさっそく一組と二組三組に分かれることになりました。

少し急な坂道をのぼって行きました。そしたらお兄さんとお姉さんが川にあみをかけてあみを引いたりしていました。何かなとのぞいてみると小さい魚やウシガエルやタイリクバラタナゴやエビなどがいました。

その後もエビつりたいけんなどやったのですがつれなかったけど終わりが近づく(五分前)ぐらいにやっとエビが一匹とれました。取れた時すごくうれしくておもわず「ヤッタヨー」と声を出してしまいました。

その後ポスターを案内してくれたみなさんにとどけました。喜んでくれたみたい。

そしてそれからおよそ3か月がたって来ました。みなさんが3ヵ月ぶりに、マガンのことをしてラムサールのことにこんなにいっぱいというぐらいおしえてもらいました。とくにクイズはおもしろかったです。8問中7問当りでした。8問の人はうらやましかった。バッチとシールをもらえるんだもの。…いいなァー!ラムサールはとくにしんけんに聞きました(しゅう中した)。だってラムサールのこと知りませんでしたので、しんけんにききました。ラムサールはひつようなものなんだと分かりました。

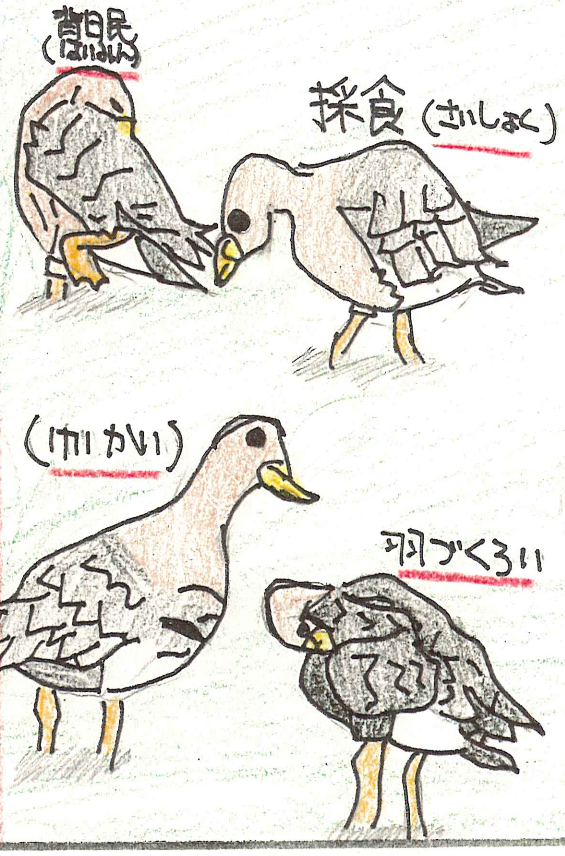
大ニュースコーナー

・なんと、はくちょうが秋に来ていたということです。
・蕪栗沼に七羽きたということです。

魚いるかな?

マツモムシ、ギンヤンマ、アカトンボのヤゴ、ハグロトンボのヤゴ、アメリカザリガニ、ヌカエビ、スジエビ、カイエビ、タイリクバラタナゴ、ゴヤネヒラ、オオクチバス、なまず、どじょう、ウシガエル、ドブガイ、オオタニシ(タニシ)、カワニナ、めだか(めだかは頭の上に目があるからめ・だか)、ゲンゴロウ、ゲンゴロウブナ、イシガイ、カワニナの仲間もいる。こんなにいっぱいいるんだー!!

マガンコーナー (しぐさをしらべよう)



マガンがけいかいした相手はだーれ?
。ホンドギツネ

感想コーナー

・ラムサールは必ず必要だということや、
・蕪栗沼にいる生きもののことだということや、
・強い物だけじゃ生きていけないことや、いろんな生きものがいないとみんな生きていけないということが一番話をきいて分かったしみんなのためだことが分かったです。